

令和5年度県が実施する職業訓練の重点事業

1 デジタル分野の職業訓練

(1) デジタル人材リスキリング支援事業【新規】入校定員790人

企業の要望や受講者のライフスタイル・希望に柔軟に対応したリスキリングを支援する様々なコースを実施し、受講者のスキルアップ、処遇改善、安定就労を図る。

ア デジタル技術基礎コース【国補助4/5】入校定員610人・12時間

様々なリスキリングコース（集合、オンライン及びeラーニング）を実施することで、デジタル関係の基礎知識の習得を支援する。

イ ITスキルアップコース 入校定員180人・1か月

オンラインとeラーニングを組み合わせ、あらゆる業種で求められるデジタル化に必要な実業務に直結する基礎技能の習得を支援する。

(2) 離職者向け職業訓練におけるデジタル分野の職業訓練

民間教育訓練機関等への委託訓練において、ITスキルレベル（1～7）のうち、1（初級）～3（応用）までの様々なコースを設置。

○ デジタル分野の委託訓練【国委託10/10】計画定員*570人

主なコース名	目標資格	計画定員			スキルレベル
		R3	R4	R5	
情報システム科（2年）	応用情報技術者試験	35	35	40	3
プログラマー養成科（6か月）ほか	基本情報技術者試験	210	250	250	2
Webクリエイター科（4～6か月）ほか	Webクリエイター等				
IT活用基礎科（4か月）ほか	ITパスポート試験等	175	285	280	1
合 計		420	570	570	

* 計画定員は前年度に開講した2年制訓練の2年生の定員を含む予算上の定員。

<実施状況>

（単位：人 令和5年1月末現在）

年度	計画定員	募集定員*	受講者	修了者	就職者	就職率
R3	420	394	280	256	170	66.4%
R4	570	302	205	119	36	30.3%

* 募集定員は開講したコースの定員。R4は途中経過。

(3) IT導入企業雇用型訓練【国補助4/5】入校定員20人

DXを推進する企業の説明や、今後必要となるデジタルスキル等を紹介する導入セミナーと、紹介予定派遣を活用した雇用型訓練により、円滑な雇用型訓練への移行と確実な就職を支援する。

(4) DX化に向けた訓練機器の整備【国補助10/10】

製造現場のDX化を想定した訓練の場（製造現場モデル）を実装し、企業の従業員を対象とした職業訓練（在職者訓練）や学卒者訓練を実施することでDXの認知・理解を推進し、製造現場のDX化に対応できる人材を育成する。

2 介護分野の職業訓練

(1) 離職者向け職業訓練 計法定員660人

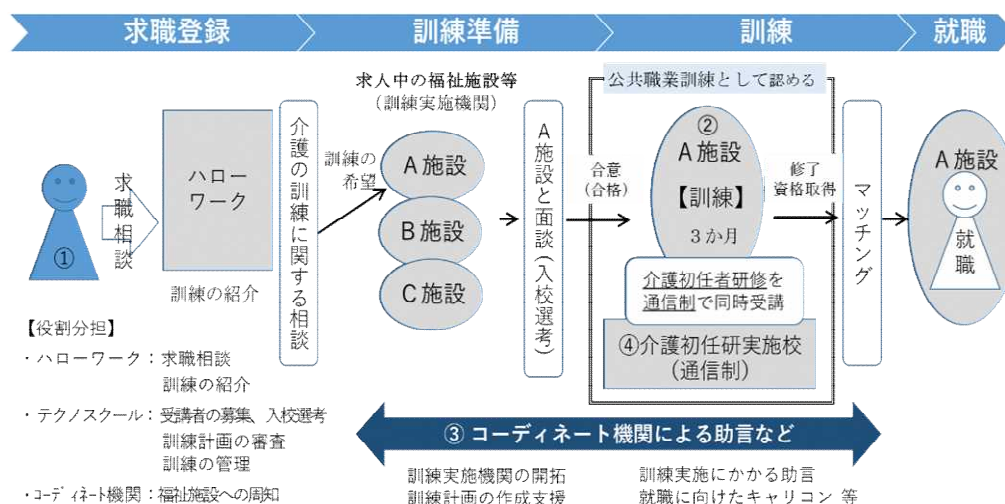
民間教育訓練機関等への委託訓練で実施。

＜実施状況＞ (単位：人 令和5年1月末現在)

年度	計法定員	募集定員	受講者	修了者	就職者	就職率
R3	660	342	215	206	170	82.5%
R4	660	276	144	106	55	51.9%

(2) 介護人材育成訓練 入校定員30人

福祉施設等を会場として公共職業訓練を行うことにより、これまで開講していなかった地域において、不足する介護現場の人材育成と雇用の安定を図る。



○ 資格取得に関する実施状況

目指す資格	実施形式	計法定員			備考
		R3	R4	R5	
介護職員初任者 (旧ヘルパー2級相当)	(1)委託訓練	550	520	540	2～3か月間
	(2)福祉施設等 での訓練	—	30	30	福祉施設等で一人から 実施する訓練
介護職員実務者 (1級相当)	(1)委託訓練	60	60	60	6か月間
介護福祉士(国家資格)	(1)委託訓練	50	50	30	専門学校で2年間受講
合計		660	660	660	